

授業科目名	指揮法Ⅱ	担当形態	演習		
		開講学期	秋学期		
担当教員	高橋 裕	単位	1	年次	4

＝授業のテーマ及び到達目標＝

指揮法の基礎を習得し、合唱、吹奏楽、管弦楽の指揮もできるようになることが目標である。
指揮法Ⅰの復習をするとともに、指揮法教程の応用練習篇を習得する。

＝履修の条件と学習の方法＝

授業は毎時間の積み重ねをすることが重要である。休まずに出席することが大切である。
必ず指揮棒は購入し、家においても練習することが望ましい。

＝授業の概要＝

実際に指揮をすることができることを目標とし、指揮の基礎を体で覚えるように、2拍子、3拍子、4拍子の打法、平均運動、しゃくいを復習し、応用練習題を用いて音楽的な指揮法を身に付ける。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。指揮とは何か。
- 2回 導入。指揮の基本、構え等。
- 3回 叩き。1拍子、2拍子の復習。
- 4回 叩き。3拍子、4拍子の復習。
- 5回 手首の叩き。平均運動。しゃくい。跳ね上げ運動。瞬間運動。先入。
- 6回 曲のスタートとアウフタクト。フェルマータの振り方。
- 7回 強弱の表現。左手の使い方。スコアの読み方。
- 8回 応用練習題 No.1
- 9回 応用練習題 No.2
- 10回 応用練習題 No.3
- 11回 応用練習題 No.4
- 12回 応用練習題 No.5
- 13回 応用練習題 No.6
- 14回 実演をしながら評価をしていく。（その1）
- 15回 実演をしながら評価をしていく。（その2）

＝テキスト（必携）＝

指揮法教程 斎藤秀雄著 音楽之友社
指揮棒

＝参考書・参考資料（必携）＝

＝成績評価の方法と評価の基準＝

学期末に全員一人ずつ指揮をし、それをもって成績の評価とする。

=その他=